ニューヨーク補習授業校だより

架け橋

令和６年（2024 年）９月６日　　第 15 号　　校長 小島　昇

LI校・W 校中高等部交流会



Ｌ Ｉ校中高等部の生徒たちにとって２回目のＷ校での授業が８月 31 日に実施されました。校舎が変わっても、教室に入れば集中して学習に取り組む生徒たちの姿が見られました。

この日は昼休みをいつもより長く確保し、生徒たちの発案で交流会を開催しました。両校の生徒混成のチームに分かれ楽しんだドッジボール交流は、大いに盛り上がりました。柔らかいボールを使い、当てられても痛くありません。ボールは２個。体育館一面のコートで全員が同時に参加しましたのでコートの中は当てたり当てられたり大混乱。当てても当てられても笑顔がいっぱい。学年、性別関係なく楽しめました。



いつもは離れた校舎で生活、学習していますので、次に顔を合わせるのは卒業式になるでしょうか。中高生になると現地校の学習と補習校の学習の両立に苦労する生徒も少なくありません。生徒たち一人一人がそれぞれの環境でベストを尽くし、卒業式を笑顔で迎えられるように願っています。

「現地校、お悩み解決！」

ニューヨーク日本人教育審議会・教育相談室では、９月 19 日にウェビナーとオンライン個別無料教育相談を計画しています。興味のある方は、本校ホームページの「一般の方へのお知らせ」をご覧ください。

挑戦してみましょう！「週刊 NY 生活」硬筆書写コンクール

「週刊 NY 生活」（No.974）に、硬筆書写コンクール第 55 回秋期課題の発表がありました。前回の第 54 回夏期課題の募集には、ＬＩ・Ｗ両校合わせて 33 名の子どもたちから応募があり、２名の作品が選考されました。〔補習授業校だより第 12 号（７月 12 日）で既報〕

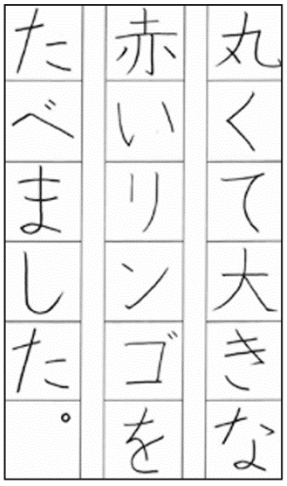


今回も、落ち着いて、じっくり丁寧に字を書く時間を設けてみませんか？個人で応募することができますが、10 月 19 日（土）までに学級担任へ提出していただければ、校長が取りまとめて応募します。

なお、募集要項と各部のお手本、規定応募用紙を本校ホームページの【在校生向けページ　＞各種コンクール案内、応募要項】にアップロードしましたので、ご活用ください。

各部課題一覧

●小学1・2年の部



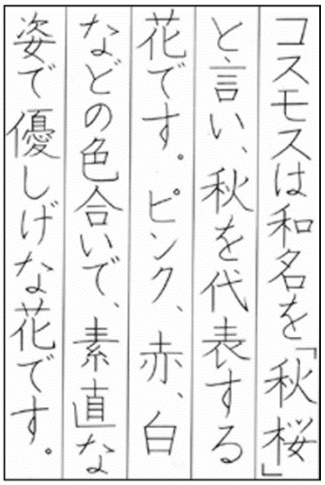
姿勢を正し、鉛筆をしっかり持って力強い字を書きましょう。

●小学3・4年の部



点画がマスからはみ出さないよう、文字の大きさに気を付けます。

●小学5・6年の部



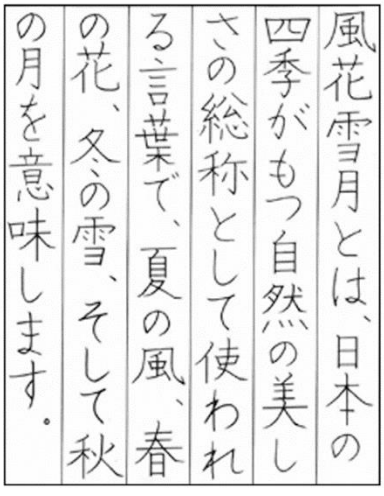
はらいやはねの方向に気を付け、最後の一文字まで丁寧に書きます。

●幼児の部



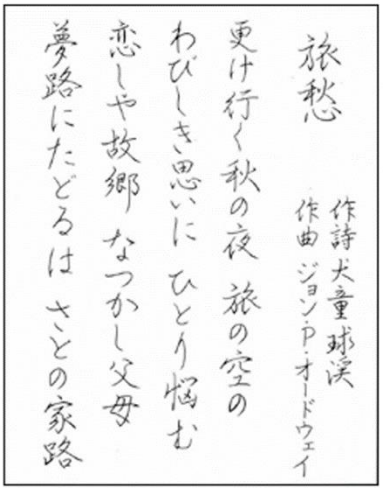
マスの中いっぱいに、堂々と大きな字を書きましょう。

●中学の部



文字の間を詰めすぎない、行頭の揃えなどに注意を払います。

●高校・一般の部



中心線から離れず、柔らかく流れのある丁寧な書き表しにより全体的にゆとりのある表現につながります。